



# 卓 話



## クラブ協議会

本日のクラブ協議会は、先日の4月20日（於：椿山荘 ホストクラブ：東京新都心ロータリークラブ）に開催されました地区協議会各部門報告を致します。



### ☆藤原次年度会長

2012～2013年度RIは久しぶりの日本人会長となる埼玉県八潮ロータリークラブ所属の田中作次氏が就任されます。田中次年度RI会長は「奉仕を通じて平和を」"Peace Through Service"を国際ロータリーのテーマとして提唱されました。

平和という概念は、人によって、文化によって異なります。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。ロータリーにおいて、奉仕とは、片手間にすることでも、たまに取り組みでみることでもありません。奉仕とは生き方です。それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。奉仕を通じて、私たちは、違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになります。感謝の気持ちを持てば、もっと相手を理解でき、こうした理解を深めることで、他者への尊敬の念が高まり、互いに対する尊敬の念があれば、人々は平和に暮らすことが出来ると思います。「超私の奉仕」は、奉仕の最高のかたちを表しています。このような奉仕こそ、私たちが歩むべき道であると、私は信じています。

そして具体的な目標、活動として以下をあげられました。

RI戦略計画の3つの優先項目

1. クラブのサポートを強化
2. 人道的奉仕の重点化と増加
3. 公共イメージと認知度の向上

ロータリー世界平和フォーラムの推進

1. ベルリン 2012年11月30日～12月2日  
テーマ「国境のない平和」
2. ハワイ 2013年1月25日～27日  
テーマ「平和にいたる緑の道」
3. 広島 2013年5月17日～18日  
テーマ「平和はあなたから始まる」

次年度第2580地区ガバナーは沖縄県那覇西ロータリークラブ所属の石川正一氏が就任されます。そして以下7つの活動方針を設定されました。

1. 若い世代に手を貸し、ロータリーの新世紀を築こう。
2. ロータリーの新世代育成プログラムの趣旨を理解し、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手しよう。
3. ロータリーの基盤強化は、会員増強にある。新会員の誘導と退会防止によって、実質増加率10%の目標を達成しよう。
4. ロータリー財団の年次基金は、財団活動の心臓ともいえる大切なものである。各クラブ一人100ドルの寄付目標を達成しよう。
5. 地区クラブのサポートを強化し、地元及び海外の奉仕プロジェクトを推進しよう。
6. 地区大会、分区IM、国際大会に参加し、共にロータリーを考え共に行動しよう。
7. ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図ろう。

以上のテーマ、方針を踏まえ我がクラブの活動方針の構想を練っています。骨格はシンプルです。「意義と楽しさのあるクラブ」運営を目指して活動しようと考えています。詳しくは7月にお話しさせていただきます。

以下の報告は音声で保存してありますので、お聴きになりたい方は事務局までお申し下さい。